

出来形管理基準及び規格値 第19編 開水路・排水路編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
19	1	3	3		現場打ちコンクリート 水路工	基準高 ∇	● ± 30	1. 基準高、厚さ、幅、高さについては施工延長 1 スパンにつき 1ヶ所の割合で測定。 2. 中心線のズレ（直線部）については施工延長 50mにつき 1ヶ所の割合で測定。 なお、曲線部については 1 スパン 1ヶ所の割合で測定。 3. 上記未満は 2ヶ所測定。		19-1-3-3 スパン長の標準を 9mとした場合
						厚 さ $t_1 \sim t_5$	● -20			
						幅 $w_1 \sim w_2$	● -25			
						高 さ h	● -25			
						中心線のズレ e	指定したとき ●直線部 ± 50 ●曲線部 ± 100			
						施工延長 L	延長 150m未満 △ -150 延長 150m以上 △ -0.1%			
19	1	3	4		二次製品水路工（L型、大型水路）	基準高 ∇	● ± 30	1. 基準高、中心線のズレ（直線部）については施工延長 50mにつき 1ヶ所の割合で測定。 なお、曲線部については 10mにつき 1ヶ所の割合で測定。 上記未満は 2ヶ所測定。 2. 厚さ、幅については施工延長 50mにつき 1ヶ所の割合で測定。 3. 上記未満は 2ヶ所測定。		19-1-3-4 幅（w）、厚さ（t）はL形水路のみ測定する。
						厚 さ t	● -20			
						幅 w	● -25			
						中心線のズレ e	指定したとき ●直線部 ± 50 ●曲線部 ± 100			
						施工延長 L	延長 150m未満 △ -150 延長 150m以上 △ -0.1%			